

6月1日 社会・文化グループワーク発表

#### グループ1

- ・多文化社会が進む、外国人の居場所、労働面（利潤の追求）
- ・草の根レベルでの共生

#### グループ2

- ・日本社会全体の問題としてとらえる
- ・マイノリティの問題をマジョリティの問題としてとらえる
- ・個人の問題意識

#### グループ3

- ・異文化の理解が前提、マイノリティの存在を私たち の問題としてとらえる
- ・教育、政策レベルの問題（地域、国家、法律の整備）

#### グループ4

- ・知ること・対話すること、外国人の意見を聞く、マイノリティの立場をマジョリティ側から理解する、風評による理解の思い違い

#### グループ5

- ・マイノリティが社会の中で共存する、子供の教育、
- ・多文化社会の形成のため社会や価値観の違いを理解する

#### グループ6

- ・マイノリティの問題における労働、民族問題
- ・国籍の問題

#### グループ7

- ・異文化交流の必要性、なぜ外国人と交流がうまくいかないのか
- ・学校教育、スポーツなどの催しをとおして交流する
- ・民族の問題

#### グループ8

- ・日本人も外にでてマイノリティの問題を考える
- ・弱者への対応も同じ
- ・共生社会について
- ・言語の問題について

#### グループ9

- ・マイノリティの人々を知る
- ・労働、教育（母語教育、文化）、自民族中心主義

### グループ10

- ・労働力の利用
- ・地域からマイノリティを受け入れる体制づくり

### グループ11

- ・ジェンダー、移民の問題、労働問題
- ・偏見をなくすための相互理解、教育の重要性

### グループ12

- ・私たちには外国人問題が見えていないのではないのか
- ・知るということが大切、主観による判断ではなく、相手の立場を理解

### グループ13

- ・外国人労働者の位置づけの変化
- ・外国人区別が差別へつながっている
- ・価値観を押しつない

### グループ14

- ・共生、法の問題（地自体）
- ・外国人の労働問題